

普通科目（政治・経済）の学習指導案 17No8

1. 指導目標

- (1) 現代社会や日本社会の諸課題について、政治と経済を関連させながら、どう考え、どう方策を立てればよいかを追求させる。
- (2) 知的財産権の創出、保護や活用の重要性を認識させ、科学技術創造立国を目指す我が国の未来に向けて、我々は今何をすべきかを考えさせる。

2. 指導項目・内容

	指導項目・内容	時間(分)	指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> 本時の目標を確認する。 テニスラケットのガットの世界的メーカーについて解説する。 	5	<ul style="list-style-type: none"> クラスを班分けする。 ガットの本物を持参し、興味付けをする。
展開	<ul style="list-style-type: none"> イノベーション(技術革新)の担い手 イノベーションの担い手＝大企業 という図式は正しいか？ 小さな町工場→アイデア→大企業 (課題) 世界的なシェアをもつ中小企業には どんなものがあるか調べてみよう。 町工場のネットワーク アイデアが勝負(独自の技術) 下請け企業間で情報を共有 (課題) アイデアを商品として実現するには 何が必要か調べてみよう。 	70	<ul style="list-style-type: none"> 大企業ももとをたどれば、小さな町工場であったことに気付かせる。 マイクロソフト社について解説する。 インターネット環境で調査させる。 発光ダイオードの日亜化学工業株式会社について解説する。 知的創造サイクルを説明する。 特許権を取得するための方法と起業について調査させる。
整理	<ul style="list-style-type: none"> 各班の調査結果を発表させる。 科学技術創造立国を目指し、今何をすべきかを考えさせる。 	25	<ul style="list-style-type: none"> 起業したいという機運を高めるように指導する。
備考	「政治・経済」〈東京書籍〉P176～P177「町工場は日本経済の活力になるか？」		